

10 水道水源を守るために

いわき市の水道水源は、取水量の約82%を夏井川、鮫川などの中小河川の表流水に依存しており、安全で良質な水道水をお届けするためには、これらの河川等の汚濁を防止することが重要です。

いわき市では、浄水場の取水口の上流域を「いわき市水道水源保護地域」として指定し、様々な水源保全対策に取り組んでいます。

① 水源河川の監視

水源河川の汚濁防止のため、遠野、小川、三和、田人、川前地区の保健委員会に委託して定期的に対象河川を巡視し、河川の汚濁状況や不法投棄などを監視しています。



② 水道水源水質保全促進事業による補助金の交付

水道水源となる河川の水質汚濁を防止し、将来にわたって安全で良質な水道水の供給を確保するため、水道水源保護地域内の合併処理浄化槽の設置者等に対して補助金を交付し、水源河川の水質汚濁を防止しています。

補助
対象者

- 水道水源保護地域内の住宅において、既存の単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の使用を止め、新たに合併処理浄化槽を設置する方
※ いわき市浄化槽整備事業補助金の交付決定を受けた方に対して追加して交付します。
- 水道水源保護地域内で実施する農業集落排水事業において、住宅の排水設備を農業集落排水施設に接続する工事を行う方

【お問い合わせ先】 浄水課 庶務係 TEL 22-9319

③ 夏井川・鮫川水系水質汚濁対策連絡協議会の開催

水質汚濁防止対策に関する連絡調整や情報交換を行うため、いわき市の水道水源となる夏井川や鮫川水系の上流8市町村と「夏井川・鮫川水系水質汚濁対策連絡協議会」を組織しています。

構成
自治体

- 夏井川水系……………田村市、小野町、平田村
- 鮫川水系……………古殿町、石川町、鮫川村
- 鮫川水系四時川……………北茨城市、塙町

④ 水源保全対策の啓発

水道水源の水質保全や水源涵養^{かんよう}の重要性を理解していただくため、水道源地や浄水場の見学会を実施しています。

⑤ 河川の清掃

市民ボランティアを募り、年1回水源地の清掃を実施しています。



⑥ いわき市水源保全基金への参画

長期的な視点で水源地域における森林保全活動を推進することを目的に、平成13年（2001年）3月に設置された「いわき市水源保全基金」に参画しています。

この基金は10億円を積立目標額とし、基金から生じる収益は広葉樹の植栽や森林の整備、里山の手入れなどの水源保全のための事業に使われています。現在の基金総額6億8千万円のうち、水道局は2億円を分担しています。

基金充当
事業

豊かな森林（もり）づくり推進事業、森林ボランティア活動支援事業 など